

様式第13 (第30条関係)

保安業務計画書

事業所の名称

事業所の所在地

保安業務区分	供給開始時点 検・調査	容器交換時供給設備 点検	定期供給設備 点検	定期消費設備 調査	周知	緊急時 対応	緊急時 連絡	
一般消費者等の数	—	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	—	
保安業務資格者の数	液化石油ガス設備士又は第二種販売主任者 3 人 製造保安責任者 0 人 その他(業務主任者の代理者) 1 人							
調査員の数	/	0	/	/	/	/	/	
保安業務資格者及び調査員以外の者であって保安業務に従事する者	/	/	0	/	/	/	/	
年間実働日数又は平均月間実働日数	/	〇〇 日/月	〇〇 日/年	〇〇 日/年	/	/	/	
保安業務用機器	自記圧力計	メーカー名 〇〇 型式 〇〇					〇	個
	マンメーター	メーカー名 〇〇 型式 〇〇					〇	個
	ガス検知器	メーカー名 〇〇 型式 〇〇					〇	個
	漏えい検知液	(メーカー名 〇〇)					〇	個
	緊急工具類	(メーカー名 〇〇)					〇	式
	一酸化炭素測定器	メーカー名 〇〇 型式 〇〇					〇	個
	ポーリングバー	メーカー名 〇〇 型式 〇〇					〇	個
	埋設管腐食測定器	メーカー名 〇〇 型式 〇〇					〇	個
緊急時対応を行う場合にあってはその方法	出動手段 : 自動車 2 台 緊急時連絡受信方法 : 電話・ファクシミリ 集中監視システム導入 : 有・無							

コメントの追加 [A1]: 認定を受けていない区分には「—」を記入してください。

コメントの追加 [A2]: カッコ内に具体的な資格を記入してください。

コメントの追加 [A3]: 保安業務資格者・調査員以外で点検・調査に同行する者の数を記入してください。

コメントの追加 [A4]: 各事業所の実態に合った日数を記入してください。

コメントの追加 [A5]: メーカー名・型式も記入してください。一覧以外にもあればその機器名を記入してください。

コメントの追加 [A6]: 自動車の台数と、その他にも手段があれば「オートバイ〇台」等と記入してください。

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 事業所ごとに記載すること。